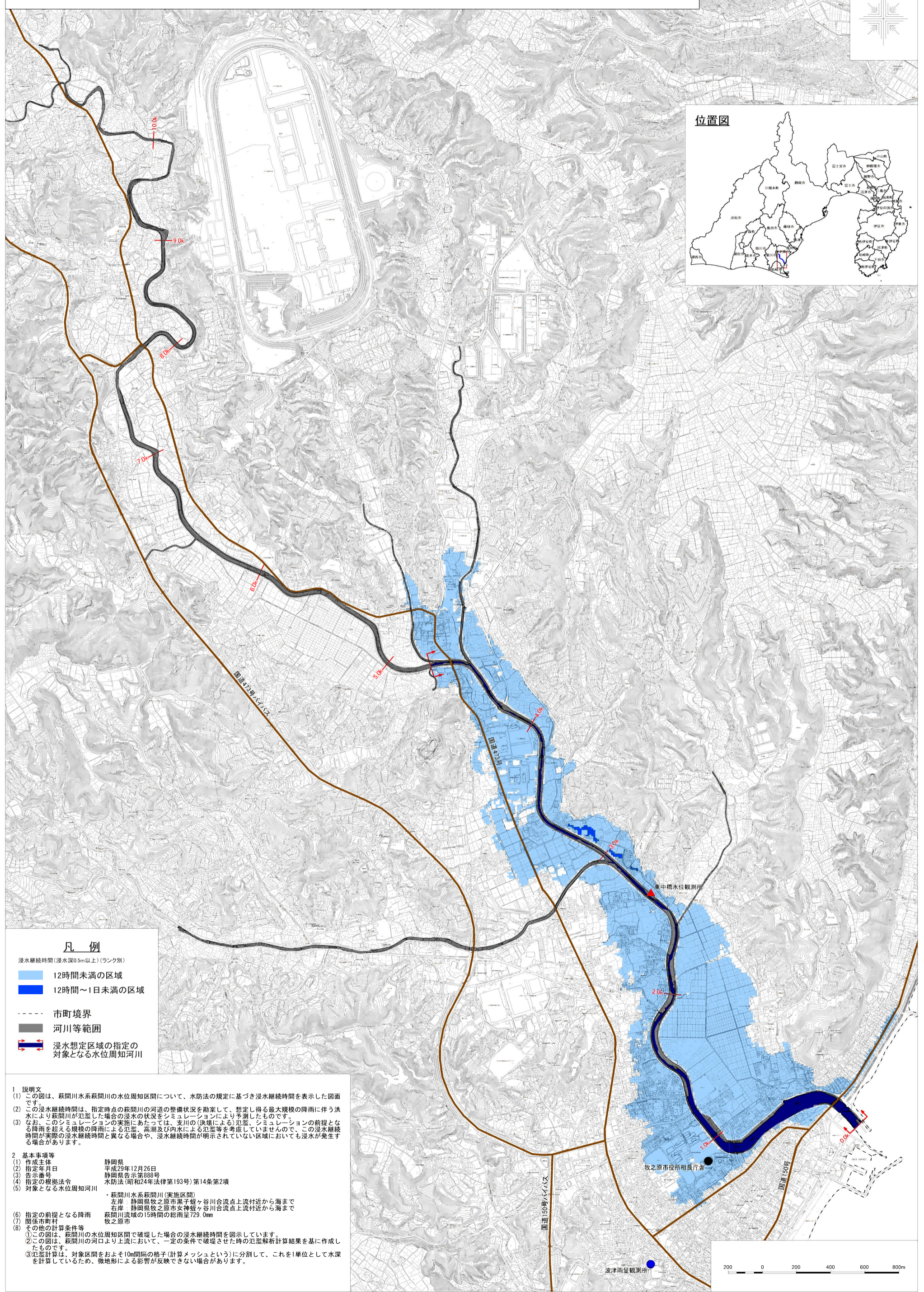
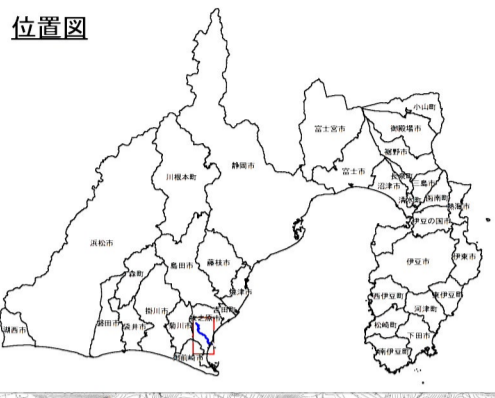
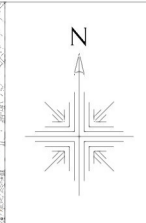


萩間川水系萩間川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



凡例

- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)(ランク別)
- 12時間未満の区域
- 12時間~1日未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1 説明文
(1) この図は、萩間川水系萩間川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
(2) この浸水継続時間は、指定時点の萩間川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により萩間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 静岡県
(2) 指定年月日 平成29年12月26日
(3) 告示番号 静岡県告示第888号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川 萩間川水系萩間川(実施区間)
左岸: 静岡県牧之原市黒子鉾ヶ谷川合流点上流付近から海まで
右岸: 静岡県牧之原市女神鉾ヶ谷川合流点上流付近から海まで

(6) 指定の前提となる降雨 萩間川流域の15時間の総雨量729.0mm
(7) 関係市町村 牧之原市

(8) その他の計算条件等
① この図は、萩間川の水位周知区間で破壊した場合の浸水継続時間を図示しています。
② この図は、萩間川の河口より上流において、一定の条件で破壊させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ10m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

この地図は、牧之原市長の承認を得て、同市発行の1/2,500地形図を複製し、調整したものである。(承認番号)平成29年度 牧建管第319号
※A1判出力時は1:10,000、A3判出力時は1:20,000